

LiSA サポーターズ外部研修等参加報告書

- 1 研修等名 「神奈川県立高等学校 PTA 連合会 研修大会」
- 2 会場 パシフィコ横浜アネックスホール
- 3 参加者 会長、校長、ふれあい委員会 4 名
- 4 日時 令和 5 年 7 月 16 日（日）13:00~16:30

5 主催者・来賓挨拶

神奈川県立高等学校 PTA 連合会 会長

本日の研修大会での内容を今後の PTA 活動に生かしていただきたいと挨拶された。

神奈川県立学校長会議 議長 翠嵐高等学校校長

4年ぶりの対面での研修大会の開催となり、本日はネットリテラシー、リスク回避といったタイムリーなテーマでもあり、家庭でも子供たちと一緒に考えてほしいと挨拶された。

神奈川県教育委員会 生涯学習課長

コロナ過で人との関わりについてのアンケート調査があり、16歳以上の回答で以前より60%減少したという結果になった。本日対面での開催が出来ることが大変ありがたいと思う。また、県では「PTA活動のためのハンドブック」を令和5年4月にICTを活用した取組を中心に、新たな内容を盛り込んだ改訂版を作成しました。日常のPTA活動に向け、ご活用いただければ幸いですと挨拶された。

一般財団法人 神奈川県立高等学校安全振興会 理事長

安全振興会の概略を説明され、主に生徒の方が一の事態に備える保険事業です。他にも高P連事業への支援活動を展開していますと挨拶された。

一般財団法人 神奈川県立高等学校安全振興会 常務理事

大学で教職課程を専攻する学生に「教職で一番大切なことは何か。」と問うと様々な答えが返ってくるが本当に一番大切なことは「行ってきます。」と出かけた生徒が「ただいま。」と変わりなく自宅に帰って来ることだ。と話され、自分も教員時代に変わり果てた姿で無言の帰宅となった生徒がいた経験をしている。「ただいま。」と帰って来る事が一番大切なことであると思うと挨拶されました。

6 「自転車ヘルメット着用努力義務化について」

神奈川県教育委員会 保健体育科 専任主幹

本年度4月から自転車に乗るときにヘルメットの着用が努力義務化されました。

自転車事故における負傷のうち頭部損傷が56%を占め、その中で致死率を比較するとヘルメット着用無しで0.58、着用有りで0.27である。また、高校生が努力義務化されたことの法知率は85%と高いが実際に着用するかのアンケートでは校則で定められたらとの回答が37%、社会的に着用が浸透したらの回答が21.6%であった。一方で津久井高校では生徒が自転車通学途中で被災された事案があり、2学期から自転車通学者に対してヘルメット着用義務を校則にしたと説明があり、自発的にヘルメットを着用する習慣を身につけていただきたいと話されました。

7 講演「高校生のネットリテラシー」

講師 IT ジャーナリスト 三上 洋 氏

(リテラシーLiteracy「読解記述力」「ある分野に関する知識や能力を活用する力」)

講師の三上さんは、テレビ番組の IT コメンテーターを務める等で活躍されている IT ジャーナリストです。

高校生の生活の中で SNS は切っても切れない存在となっている現代では SNS が起因となるトラブルが多く見受けられ、正しい知識を踏まえた使い方が必要とされる。

最近の IT 業界の話題ではツイッター社を買収したイーロン・マスクが閲覧制限を掛けると表明して以降、新たに登場した Threads が急速に会員数を伸ばし 5 日間で 1 億人のユーザーを獲得した。

これは、単にツイッターのパクリ、閲覧制限が無いというだけではなく、異なる点としてリツイート数が分からない様にされていること、ツイッターは短文投稿だけでなく、#ハッシュタグ（タグ付け）、トレンドなど大勢のユーザーを巻き込む“拡散”機能が特徴だが、現状 Threads にその機能はない。つまり炎上しにくいと言えるでしょう。

昨今、炎上して話題となったのが、某すし店での醤油さしペロペロ事件でしょう。

もちろんこんなことをしてはいけない訳ですが、思わぬ落とし穴から大きな社会問題として取り上げられることになったのです。

SNS には 24 時間で自分の投稿が消えるフリートやストーリーズというものがあり、仲間内だけに自慢げに投稿できると言える機能がありました。これを使って武勇伝的な気持ちで、いたずら動画を投稿したところ、スマホには見ている動画を録画出来る機能があり、誰かが、いたずら動画を保存し他に投稿してしまうとあっという間に拡散してしまいます。

この思わぬ落とし穴で拡散したことがマスコミに取り上げられ社会問題となってしまったと言えます。

また、最近の傾向として YouTube の様な長めの投稿動画より、短編動画がもてはやされている傾向にあります。その代表格が tiktok です。

tiktok は初心者が投稿しやすく初めての投稿でも 300 は廻る仕掛けが来ています。

SNS の多くは 1 つのスレッドに対し 1 つの投稿が帰って来ますが、tiktok は 1 つのスレッドに対してまとめて 10 本以上の投稿が帰って来ます。そうすることで動画めぐりに対する反応が早く感じられストレスを与えない工夫があり、その 10 本の中に初めて投稿の動画を紛れ込ませることで最低 300 は廻るのです。つまり tiktok を利用することで有名になるきっかけが容易に出来るツールになっています。これを利用して有名になる為に炎上目的で悪質動画を投稿する件数が増えています。このアプリは中国のバイトダンス社のもので中国に情報を握られしまうリスクがあります。

闇バイトについて

闇バイトとは SNS 上で人を集め犯罪行為をさせるためのサイトのこと。

首謀者は募集した人が逮捕されることを前提に人集めをする。

広告にはホワイトからグレーな仕事と記載し、高収入を謳う。

手口は連絡してきた者に身分証明の写真、自宅に入る動画を送らせて個人を特定できるようにさせる。最初は宅配の受取りだけとか簡単なことから始まり、最終的には犯罪行為をさせる。断ると住所が特定されているので押し掛ける。家族に被害が及ぶなどと脅しを掛け犯罪に加担させる。実際に家まで押しかけられた例もあるそうです。

投げ銭について

「投げ銭」とはアーティスト等が SNS ライブ配信を行い、その投稿に対し金銭を寄付の様子に支払ったり、アイテムを購入するもので、キャッシュレス決済、〇〇Pey で支払う等が可能なため親のクレジットカードで投げ銭してしまうこともある。

偽サイトについて

偽サイトには本物サイトと区別がつかない程良く出来ている物があります。例として出されたのが JR 東日本のえきねっとの偽物サイトでした。本物そっくりなサイトであり、Google 検索で先頭に出てきます。本物は二番目何故か？偽サイトが Google に広告として出していたため検索で最初に出てきたのです。ドメインが <https://www.eki-net.su/> となっており、本物は <https://www.eki-net.com/> です。末尾の .su/ はソ連のドメインです要注意。また、本物と同じアドレスが書いてあっても裏では別のアドレスに飛ぶように仕込まれたサイトもあります。

チケット詐欺について

いわゆる SNS を利用したダフ屋的なもの、購入したつもりでも何も届かない。

チケット不正転売禁止法により額面価格より高い値段で譲渡することは出来ない。

つまり高く売ることが出来ないのでは元々無いのにあたかも額面で譲るかの如く謳いお金をだまし取る詐欺、〇〇Pay で決済できることが多く注意が必要です。

以上気負付けなければならない点を紹介しましたが、保護者として知っておくべきこととして

- ・親の IT への理解は必要。
- ・お金と時間に注意する。

(スクリーンタイムを活用して SNS 利用時間を見る。Digital Wellbeing デジタル機器の使い方を見直して生活や健康に気を付けることを考えさせる。)

- ・子供に対する IT 防御策は無い。

(親子のコミュニケーションを取り安易な行動を取らない様にさせる。つまり何でも相談できる親子関係の構築。)

◎総務省の「家庭で学ぶデジタル・シティズンシップ」を見て参考にして下さい。

また、対話型 AI の活用チャット GPT については、まだ、発展途上の感はありますが、精度が上がれば有益な面が多々考えられます。

論文等の要約、定型文の作成 (企画書、お詫び文、プレリリース)、メールの返事などの作成に威力を発揮するでしょう。

文科省では教育現場での AI ガイドラインが発表され上手な利用方法を指南しています。

以上の内容であった。

8 分科会

分科会は 3 つのテーマに分かれて行われた。

第 1 分科会「保護者のための研修企画を考えてみよう」

第 2 分科会「読んで、見て、楽しい広報誌」

第 3 分科会「本を読みなさいと言わない図書館!？」

ふれあい委員会の皆さんは第 1 分科会に参加。

会長と校長は第 3 分科会に参加。

第 3 分科会の内容

「本を読みなさいと言わない図書館!？」

講師 埼玉県立飯能高等学校 図書室 主任司書 湯川 康宏 氏

司書の湯川さんが教育委員会の依頼により飯能高等学校図書室に赴任することになった。

図書室は、校舎の外れ 4 階の端に位置し、当時は 1 日に訪れる生徒も 1 桁程度で閑古鳥

が鳴く状況であった。さらに予算を10%削られる厳しい条件からのスタートとなった。現状を打破するには何をすれば良いか試行錯誤が始まった。図書室の司書である以上生徒のために進められる本を読んで貰いたいのが肝心の生徒が来ない。

図書館に必要なものとは何か。

- ・読書、学習、情報センターとしての機能
- ・教職員への各種支援としての機能
- ・生徒達の居場所としての機能

しかし、問題点として、本が苦手な生徒は図書館に来ない。読書に興味が無い生徒をいかにして引き付けるか。

そこで、この図書室という空間に自分の思いを形にしてみよう、生徒が来なくなる演出をしようと思い立ったのでした。

そこで湯川さんは、大胆な模様替えと癒し、つまり生徒達の憩いの場となる空間を作ることに専念した。そこでコンセプトとして、固定概念を捨てる。生徒が必要なものを生徒目線で考える。この点に重きをおいて改革に乗り出しました。

本のテーマ別にエリアを色分けし、更に「すみっこぐらし」をテーマにぬいぐるみ、クッションを多数配置し「すみっこ図書館」と名付け、読書に集中する場所にはゲーミングチェアを用意、一方ではおしゃべりが出来るスペース、TVゲームを楽しめるスペース、遊び心のあふれたスペース（こたつ、ミニ神社、おみくじ、エアロバイク、プラレール、フィギア、コスプレ衣装、コーヒーが飲めるスペース。）などを随所に設け、本のテーマも「きゅんきゅんコーナー」恋愛もの、という具合にわくわくするテーマ名にしたり、更には司書のお手伝いをするとお菓子が貰える工夫など生徒との距離を近くし、図書室が君たちの居場所だよ！遊びにおいでよ。つまり、誰が来ても自分の居場所を見つけれられる場所という感覚の図書室に変貌を遂げました。

湯川さん曰く、図書室としての固定概念をすてると云うこととは

- ・おしゃべりしても怒られない。
- ・図書室で飲食して何が悪い。
- ・従来の図書館としての概念に対し正反対の要求に応えられるか。

実践した結果、図書室に来る生徒が徐々に増えた＝みんな図書室（館）が好き。

全く本を手にしないうで帰る生徒もいるが図書室（館）に抵抗なく行くことが出来れば良い。将来必要な時に図書館に出向いて本を手にとってもらえたら嬉しいと話されました。

🌸 会長コメント

三上さんの SNS の話、大変興味深く SNS の手軽だけど気を付けないと大変なことになると言うこと。

予防策が無い！唯一は家庭でのコミュニケーションを取って軽はずみなことをしない様に対話の中で親子共有することがとても大切であること。

また、湯川さんの「すみっこ図書館」では生徒達の居場所作りが学校という学びの場に於いても重要な意義があることを改めて感じる事が出来ました。この報告書に記載していないエピソードや生徒達とのやり取りの話もありましたが書ききれないので御免なさい。本音を言えば講演の話が良くて引き込まれたせいでメモを取り切れなかった。

神奈川県立神奈川総合産業高等学校サポーターズ会長でした。